

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		法人の理念とグループホーム独自の理念を掲げておりますが、10年経ち利用者及び職員にも変化があるので、現状に合った理念についての話し合いをして、新しい理念を構築する。	・職員一人ひとりのスキルアップになるのではないか。 ・利用者に対しての援助にも変化があるのではないか。	・1週間、職員一人ひとりが、3つ以上の理念を考え、業務終了後(18時以降～)60日以内に、会議を設け、全員の意見を基に構築する。	6ヶ月
2		災害時の避難場所をしっかりと把握する。現在法人が避難場所としている所には問題点がある。	・法人が避難場所としている場所よりスムーズに誘導ができ安全性もあるので、向かいの薬局さんへと考える。	・管理者が法人のトップと法人の防火管理者に話しをし、向かいの薬局に災害時の避難場所としての使用許可を頂くよう行動する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。